

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	観光ビジネス概論Ⅰ (航空接客基礎)	学科名・学年	トラベルビジネス科1年
		講師名(実務経験)	熊谷 佳恵 (実務経験有 航空会社勤務経験)
科目時間数:	25 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
【授業の目的・ねらい】 航空関連業界における接客仕事の意義を理解し、就業後の活躍を目指す。			
【ディプロマポリシーとの関連】 ①. 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている ②. 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている ③. 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している			
【授業全体の目標】 航空関連業界の基礎知識の習得と基本的接客対応を身につけ、実践することができる。			
【授業における達成課題】 サービス接客の基本的知識を身につけ、実践的場面において適切な対応ができる。 航空業務に必要な知識を身につけ、ミニテストや口頭テストで80%以上正答できる。			
		使用教材	出版社
【評価方法】 学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集をしておく。			
【成績評価の方法・基準】 受講態度(80%)出席率(20%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。			
【備考】			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション・接客姿勢の基本	授業全体の目標を確認する。好印象な接客姿勢(身だしなみ・立ち振る舞い・お辞儀等)を理解し、実演できる。	
2	接客用語と挨拶	正しい接客用語の使い方を理解し、爽やかな接客挨拶や接客コミュニケーションを実演できる。	
3	接客敬語	接客の状況や相手に応じた敬語を理解し、適正な言葉を用いて応対や説明の実演ができる。	
4	接客電話応対	電話応対における印象の良い応対姿勢や言葉遣いで、お客様の要望をヒアリングすることができる。	

5	問題処理とクレーム対応	接客業務における問題が生じた場合の処理対応・謝罪対応について理解し、状況に応じ適切な判断を行うことができる。
6	航空関連業務基礎①	航空関連業務に関する基本的な流れや様々な業務内容について理解し、説明できる。
7	航空関連業務基礎②	全国の空港所在地や3レターコード、航空会社2レターコードを覚え、口頭テストで概ね正解できる。
8	航空関連業務基礎③	アルファベットコード（旅客・運航）を覚え、電話対応の場面等を通して予約番号や氏名情報を的確に伝達できる。
9	航空関連業務基礎④	様々な航空運賃種別と略号を覚え（国内線）、実際の路線運賃の照会や説明ができる。
10	航空関連業務基礎⑤	様々な航空用語や略号や、コンフィグレーションの仕組みを覚え、口頭テストで概ね正解できる。
11	航空端末業務基礎①	航空端末システムの役割や基本的な操作方法（照会）について理解し、指示に従いながら端末を操作することができる。
12	航空端末業務基礎②	航空端末システムの役割や基本的な操作方法（予約）について理解し、指示に従いながら端末を操作することができる。
13	空港接遇実践①	空港のグランドスタッフの仕事の流れ（お出迎え～チケット受け渡し～ご案内）を理解し、適切な接客姿勢で実演できる。
14	空港接遇実践②	空港のグランドスタッフの仕事（搭乗手続き）を理解し、適切な接客姿勢で実演できる。
15	空港接遇実践③	空港のグランドスタッフの業務を、校内ロールプレイングコンテストにおいて実演し、お客様に喜んでいただける接客対応について学ぶ。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	観光ビジネス概論 I (サービス接客基礎)	学科名・学年	トラベルビジネス科 1年
		講師名 (実務経験)	熊谷 佳恵 (実務経験有)
科目時間数 :	9 コマ	授業の種類 :	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別 :	必修 選択	開講時期 :	前期 ・ 後期 ・ 集中
【授業の目的・ねらい】			
サービス業界における接客業務の意義を理解し、活躍をめざす			
【ディプロマポリシーとの関連】			
<p>1. 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている</p> <p>2. 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている</p> <p>3. 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している</p>			
【授業全体の目標】			
好印象な接客態度を身に付け、正しい接客用語、敬語を理解する			
【授業における達成課題】			
サービス接客の基礎知識を理解し、実践的な場面で応対できる。筆記テスト80%正解できる。			
		使用教材	出版社
【事前学習】			
【成績評価の方法・基準】			
受講態度 (80%) 出席率 (20%) により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。			
【備 考】			
コマ	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション 好印象な接客態度	授業内容の説明・自己紹介・目標設定・接客姿勢の基本 (第一印象、明るい笑顔、お辞儀、挨拶、身だしなみ)	
2	接客用語と敬語の基本	7大接客用語・クッション言葉・敬語の基本を理解する	
3	敬語の使い方と接客敬語	間違いやすい敬語・応対のロールプレイ・敬語テスト (筆記)	
4	接客知識	様々な応対場面・コミュニケーション力と忍耐力について理解する	
5	サービスと顧客心理	接客と接遇の違い・良いサービス悪いサービス・気づきの発想を深める	
6	応対の所作、立居振舞	お客様を迎える姿勢・様々な所作を理解し実施できる	
7	電話応対、名刺交換	電話応対の流れ・名刺交換・ロールプレイ	
8	接客応対の流れ	お出迎え～お見送りまでを確認しイメージできる	
9	カウンタースキル	ホテルフロントor旅行代理店接客実演 (オリジナルシナリオによる)	

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	旅行業務概論 (旅行業約款)	学科名・学年	トラベルビジネス科 1年
		講師名(実務経験)	浦島 政幸(実務経験有)
科目時間数:	30 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
【授業の目的・ねらい】 国内旅行業務取扱管理者の国家試験の合格に向けて、取り組む。			
【ディプロマポリシーとの関連】 ①. 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている ②. 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている ③. 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している			
【授業全体の目標】 旅行業における旅行者と旅行者間の決まりごとや契約について理解し、説明できる。穴埋め問題・選択問題を解くことができる。			
【授業における達成課題】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。			
		使用教材	出版社
		旅行業実務シリーズ「旅行業約款 運送・宿泊約款」	JTB総合研究所
【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。			
【成績評価の方法・基準】			
【備考】			
コマ	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	国内旅行業務取扱管理者試験や「約款」科目に関する説明。社会的背景や動向を理解し学習に取り組むことができる。	
2	募集型企画旅行①	募集型企画旅行約款の適用範囲、用語の定義、旅行契約、手配代行者に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。	

3	募集型企画旅行②	募集型企画旅行約款の契約の申込み、電話予約、契約締結拒否、契約の成立時期に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
4	募集型企画旅行③	募集型企画旅行約款の契約書面、確定書面、情報通信の技術を利用する方法、旅行代金に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
5	募集型企画旅行④	募集型企画旅行約款の契約の変更、旅行代金の額の変更に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
6	募集型企画旅行⑤	募集型企画旅行約款の契約の解除に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
7	募集型企画旅行⑥	募集型企画旅行約款の旅行代金の払戻し、契約解除後の帰路手配に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
8	募集型企画旅行⑦	募集型企画旅行約款の団体グループ契約、契約責任者に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
9	募集型企画旅行⑧	募集型企画旅行約款の旅管理、添乗員等の業務に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
10	募集型企画旅行⑨	募集型企画旅行約款の旅業者責任、特別補償、旅程保証に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
11	受注型企画旅行	受注型企画旅行約款に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
12	特別補償規定	特別補償規定に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
13	旅行相談契約	旅行相談契約に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
14	問題演習	国内旅行業務取扱管理者試験（約款科目）の過去問題や模擬試験問題について70%以上の正答ができる。
15	期末考査	全体の学習項目に関する考査試験

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	旅行業務概論Ⅰ (国内運賃・料金)	学科名・学年	トラベルビジネス科 1年
		講師名(実務経験)	浦島 政幸(実務経験有)
科目時間数:	40 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
【授業の目的・ねらい】 国内旅行業務取扱管理者の国家試験の合格に向けて、取り組む。			
【ディプロマポリシーとの関連】 ① 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている ② 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている ③ 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している			
【授業全体の目標】 JR運賃・料金、国内航空運賃・料金、貸切バス及びフェリー運賃・料金、宿泊料金等について理解し、説明できる。穴埋め問題・選択問題を解くことができる。			
【授業における達成課題】 学習項目に関する説明ができる、問題演習で一定の正答ができる。			
	使用教材	出版社	
	旅行業実務シリーズ「国内運賃・料金」	JTB総合研究所	
【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。			
【成績評価の方法・基準】			
【備考】			
コマ	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	国内旅行業務取扱管理者試験や「運賃・料金」科目に関する説明。旅行実務における重要性を理解し学習に取り組むことができる。	
2	第1部 旅客鉄道会社(JR)①	旅客営業規則や用語の意義に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。	

3	第1部 旅客鉄道会社 (JR)②	JR旅客会社路線図に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
4	第1部 旅客鉄道会社 (JR)③	JR乗車券類の種類、年齢区分、発売に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
5	第1部 旅客鉄道会社 (JR)④	運賃計算の原則や連絡運輸、加算普通旅客運賃に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
6	第1部 旅客鉄道会社 (JR)⑤	運賃計算の特例や運賃割引に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
7	第1部 旅客鉄道会社 (JR)⑥	料金計算の基本や新幹線内乗継に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
8	第1部 旅客鉄道会社 (JR)⑦	グリーン・個室・寝台料金に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
9	第1部 旅客鉄道会社 (JR)⑧	乗継割引やグリーン・グランクラス割引、山形・秋田新幹線料金等に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
10	第1部 旅客鉄道会社 (JR)⑨	東海道・山陽と九州新幹線の相互間、東北・北海道新幹線の相互間の取り扱いに関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
11	第1部 旅客鉄道会社 (JR)⑩	JR乗車券類変更、払戻や普通回数券に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
12	第1部 旅客鉄道会社 (JR)⑪	JR団体乗車券の発売や割引率に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
13	第1部 旅客鉄道会社 (JR)⑫	JR団体乗車券の変更、払戻に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
14	第2部 航空①	航空会社や空港コード、航空券予約及び発売に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
15	第2部 航空②	航空普通旅客運賃や各種割引運賃に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
16	第2部 航空③	航空運賃の変更、取消に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
17	第3部 貸切バス・フェリー	貸切バスの運賃・料金、フェリーの運賃・料金に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
18	問題演習	国内旅行業務取扱管理者試験（運賃・料金科目）の過去問題や模擬試験問題について60%以上の正答ができる。
19	問題演習	国内旅行業務取扱管理者試験（運賃・料金科目）の過去問題や模擬試験問題について70%以上の正答ができる。
20	期末考査	全体の学習項目に関する考査試験

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	旅行業務概論 I (国内観光資源)	学科名・学年	トラベルビジネス科 1年
		講師名 (実務経験)	山本 茂直 (実務経験有)
科目時間数 :	40 コマ	授業の種類 :	講義・演習・実習
必修・選択の別 :	必修・選択	開講時期 :	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 国内旅行業務取扱管理者の国家試験、国内旅行地理検定の合格に向けて、取り組む。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している 			
<p>【授業全体の目標】 日本の都道府県における観光資源、施設、名産品等について理解し、説明できる。穴埋め問題・選択問題を解くことができる。</p>			
<p>【授業における達成課題】 学習項目に関する説明ができる、かつサブノートの穴埋めや万代演習で一定の正答ができる。</p>			
		使用教材	出版社
		旅行業実務シリーズ「国内観光資源」 国内観光地理サブノート (プリント)	JTB総合研究所 JTB総合研究所
<p>【事前学習】 学区集予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度 (40%) 出席率 (20%) 検定結果 (40%) により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
コマ	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション、都道府県別観光資源	入学後確認テスト。北海道地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。	
2	都道府県別観光資源	青森～福島地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。	

3	都道府県別観光資源	茨城～神奈川地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
4	都道府県別観光資源	新潟～長野地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
5	都道府県別観光資源	岐阜～滋賀地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
6	都道府県別観光資源	京都～和歌山地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
7	都道府県別観光資源	鳥取～山口地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
8	都道府県別観光資源	徳島～高知地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
9	都道府県別観光資源	福岡～沖縄地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
10	問題演習	日本旅行地理検定初級の問題について、50%以上の正答ができる。
11	問題演習	日本旅行地理検定初級の問題について、60%以上の正答ができる。
12	問題演習	日本旅行地理検定初級の問題について、70%以上の正答ができる。
13	問題演習	日本旅行地理検定初級の問題について、80%以上の正答ができる。
14	カテゴリ別観光資源	山岳～高原に関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で50%以上の正答ができる。
15	カテゴリ別観光資源	山岳～高原に関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で60%以上の正答ができる。
16	カテゴリ別観光資源	湖・沼・池～島に関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で50%以上の正答ができる。
17	カテゴリ別観光資源	湖・沼・池～島に関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で60%以上の正答ができる。
18	カテゴリ別観光資源	温泉～記念館・テーマパークに関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で50%以上の正答ができる。
19	カテゴリ別観光資源	温泉～記念館・テーマパークに関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で60%以上の正答ができる。
20	カテゴリ別観光資源	祭り・名産品～世界遺産に関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で50%以上の正答ができる。
21	カテゴリ別観光資源	祭り・名産品～世界遺産に関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で60%以上の正答ができる。
22	問題演習	国内旅行業務取扱管理者試験（国内実務科目）の過去問題や模擬試験問題について40%以上の正答ができる。
23	問題演習	国内旅行業務取扱管理者試験（国内実務科目）の過去問題や模擬試験問題について50%以上の正答ができる。

24	問題演習	国内旅行業務取扱管理者試験（国内実務科目）の過去問題や模擬試験問題について60%以上の正答ができる。
25	問題演習	国内旅行業務取扱管理者試験（国内実務科目）の過去問題や模擬試験問題について70%以上の正答ができる。
26	問題演習	日本旅行地理検定中級の問題について、50%以上の正答ができる。
27	問題演習	日本旅行地理検定中級の問題について、60%以上の正答ができる。
28	問題演習	日本旅行地理検定中級の問題について、70%以上の正答ができる。
29	問題演習	日本旅行地理検定中級の問題について、80%以上の正答ができる。
30	期末考査	全体の学習項目に関する考査試験

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	旅行業務概論 (旅行業法)		トラベルビジネス科1年
		講師名(実務経験)	浦島 政幸(実務経験有)
科目時間数:	30	コマ	授業の種類: 講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 国内旅行業務取扱管理者の国家試験の合格に向けて、取り組む。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している 			
<p>【授業全体の目標】 旅行業における旅行者が守るべき法律や各種制度について理解し、説明できる。穴埋め問題・選択問題を解くことができる。</p>			
<p>【授業における達成課題】 学習項目に関する説明ができる、問題演習で一定の正答ができる。</p>			
		使用教材	出版社
		旅行業実務シリーズ「旅行業法及びこれに基づく命令」	JTB総合研究所
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】</p>			
<p>【備考】</p>			
コマ	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	国内旅行業務取扱管理者試験や「業法」科目に関する説明。社会的背景や動向を理解し学習に取り組むことができる。	
2	総則	旅行業法の目的や旅行業などの定義に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。	

3	旅行業等①	旅行業等の登録（申請・実施・拒否）に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
4	旅行業等②	旅行業等の登録（有効期間・更新・変更）に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
5	旅行業等③	営業保証金（供託・額）に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
6	旅行業等④	営業保証金（追加の供託・取引額の報告）に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
7	旅行業等⑤	営業保証金（旅行業者代理業者の事業の開始・権利の継承）に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
8	旅行業等⑥	営業保証金（還付・不足額の供託・保管替え）に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
9	旅行業等⑦	旅行業務取扱管理者の選任や証明書に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
10	旅行業等⑧	料金の掲示や旅行業約款に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
11	旅行業等⑨	広告・標識掲示に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
12	旅行業等⑨	取引条件の説明及び書面交付に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
13	旅行業等⑨	外務員証明書に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
14	旅行業等⑨	旅程管理の業務に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
15	旅行業等⑨	禁止行為に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
16	旅行業等⑨	企画旅行受託契約に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
17	旅行業等⑨	事業の廃止や業務改善命令、登録取り消し等に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
18	旅行業等⑨	旅行業協会に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
19	旅行業等⑨	弁済業務保証金に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。
20	旅行業等⑨	旅行サービス手配業の登録や選任、登録研修に関する学習。問題演習で60%以上の正答ができる。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	外国語 I (観光英語)	学科名・学年	トラベルビジネス科 1年
		講師名 (実務経験)	小泉 怜美
科目時間数:	35 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 観光に関わる仕事の場面における語学の活用を目指し、実践的な英語力の習得をねらいとする。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している 			
<p>【授業全体の目標】 空港やホテル、観光地において利用頻度の高い語彙や会話を理解し、コミュニケーションやビジネスに対応できる。 観光英語検定3級合格、もしくは同等の英語能力を身につける。</p>			
<p>【授業における達成課題】 Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。</p>			
		使用教材	出版社
		「ENGLISH FOR TOURISM Basic」	三修社
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度 (40%) 出席率 (20%) 定期試験得点率 (40%) により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
コマ	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	目標検定の確認と、対策方法について理解し、学習計画を立てる。小テストを通して、現時点での自身の英語力を把握する。	
2	Unit1 旅行	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。	

3	Unit2 業務と職員	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
4	Unit3 搭乗する	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
5	Unit3 搭乗する	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
6	Unit4 出入国管理と税関にて	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
7	Unit4 出入国管理と税関にて	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
8	Unit5 空港にて	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
9	Unit5 空港にて	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
10	Unit6 ホテル	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
11	Unit6 ホテル	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
12	Unit7 レストラン	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
13	Unit7 レストラン	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
14	観光英語検定対策	観光英語検定の過去問題や模擬試験を使用し、筆記試験及びリスニング試験でそれぞれ70%以上の正答ができる。
15	期末考査	学習項目全体に関する期末考査試験。
16	Unit8 観光	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
17	Unit8 観光	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
18	Unit9 ショッピング	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
19	Unit9 ショッピング	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
20	Unit10 交通機関	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
21	Unit10 交通機関	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
22	Unit11 問題と苦情	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
23	Unit11 問題と苦情	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題の内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。

24	Additional Unit 国内旅行	場面を想定した学習単元 (Unit) において、内容理解の質問に対して適切な英作文の作成・正答ができる。
25	Additional Unit 国内旅行	場面を想定した学習単元 (Unit) において、内容理解の質問に対して適切な英作文の作成・正答ができる。
26	Additional Unit 国内旅行	場面を想定した学習単元 (Unit) において、内容理解の質問に対して適切な英作文の作成・正答ができる。
27	観光英語検定対策	観光英語検定の過去問題や模擬試験を使用し、筆記試験及びリスニング試験でそれぞれ60%以上の正答ができる。
28	観光英語検定対策	観光英語検定の過去問題や模擬試験を使用し、筆記試験及びリスニング試験でそれぞれ60%以上の正答ができる。
29	観光英語検定対策	観光英語検定の過去問題や模擬試験を使用し、筆記試験及びリスニング試験でそれぞれ70%以上の正答ができる。
30	レポート提出	学習項目全体に関するレポート。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	外国語 I (TOEIC)	学科名・学年	トラベルビジネス科 1年
		講師名 (実務経験)	小泉 怜美 (実務経験有)
科目時間数:	60	コマ	授業の種類: 講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別:	(必修) ・ 選択	開講時期:	(前期) ・ (後期) ・ 集中
<p>【授業の目的・ねらい】 様々なビジネスの場面における語学の活用を目指し、実践的な英語力の習得をねらいとする。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている 2. 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている 3. 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している 			
<p>【授業全体の目標】 日常のかつ利用頻度の高い英単語や会話を理解し、基本的なコミュニケーションに対応できる。 TOEIC Bridge130点以上、もしくは同等の英語能力を身につける。</p> <p>【授業における達成課題】 ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題、TOEIC Bridge形式問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。</p>			
	使用教材	出版社	
	公式TOEIC Listening & Reading プラクティス リスニング編・リーディング編	国際ビジネスコミュニケーション協会	
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度 (40%) 出席率 (20%) 定期試験得点率 (40%) により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
【備考】			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	目標検定の確認と、対策方法について理解し、学習計画を立てる。小テストを通して、現時点での自身の英語力を把握する。	
2	Part1基本ルール 品詞のまとめ	学習単元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。	
3	Part1基本ルール 単語の役割・カタマリ	学習単元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。	
4	Part1基本ルール 文の種類	学習単元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。	
5	Part1基本ルール 否定文&疑問文	学習単元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。	
6	Part1基本ルール 疑問詞のまとめ	学習単元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。	

7	Part1基本ルール 名詞とは	学習單元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
8	Part2文のコアになるもの 名詞①	学習單元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
9	Part2文のコアになるもの 名詞②	学習單元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
10	Part2文のコアになるもの さまざまな代名詞	学習單元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
11	Part2文のコアになるもの 動詞の種類	学習單元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
12	Part2文のコアになるもの 自制と態	学習單元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
13	Part2文のコアになるもの 自動詞&他動詞	学習單元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
14	Part2文のコアになるもの さまざまな動詞	学習單元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
15	期末考査	学習項目全体に関する期末考査試験。
16	Part3さまざまな情報 をプラスするもの 形容詞&副詞	学習單元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
17	Part3さまざまな情報 をプラスするもの さまざまな形容詞&	学習單元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
18	Part3さまざまな情報 をプラスするもの 前置詞&接続詞	学習單元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
19	Part3さまざまな情報 をプラスするもの さまざまな前置詞	学習單元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
20	Part3さまざまな情報 をプラスするもの 助動詞	学習單元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
21	Part3さまざまな情報 をプラスするもの さまざまな助動詞	学習單元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
22	Part4まとめテスト ①	TOEIC形式のまとめテスト問題において、Listening問題及びReading問題でそれぞれ50%以上の正答ができる。
23	Part4まとめテスト ②	TOEIC形式のまとめテスト問題を使用し、Listening問題及びReading問題でそれぞれ70%以上の正答ができる。
24	TOEIC Bridge検定対策	TOEIC Bridge検定の過去問題や模擬試験を使用し、Listening問題及びReading問題でそれぞれ50%以上の正答ができる。
25	TOEIC Bridge検定対策	TOEIC Bridge検定の過去問題や模擬試験を使用し、Listening問題及びReading問題でそれぞれ50%以上の正答ができる。
26	TOEIC Bridge検定対策	TOEIC Bridge検定の過去問題や模擬試験を使用し、Listening問題及びReading問題でそれぞれ60%以上の正答ができる。
27	TOEIC Bridge検定対策	TOEIC Bridge検定の過去問題や模擬試験を使用し、Listening問題及びReading問題でそれぞれ60%以上の正答ができる。
28	TOEIC Bridge検定対策	TOEIC Bridge検定の過去問題や模擬試験を使用し、Listening問題及びReading問題でそれぞれ70%以上の正答ができる。
29	TOEIC Bridge検定対策	TOEIC Bridge検定の過去問題や模擬試験を使用し、Listening問題及びReading問題でそれぞれ70%以上の正答ができる。
30	期末考査	学習項目全体に関する期末考査試験。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	外国語 I (韓国語)	学科名・学年	トラベルビジネス科 1年
		講師名(実務経験)	滝浦 香織
科目時間数:	20 時間	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 様々なビジネスの場面における語学の活用を目指し、実践的な韓国語能力の習得をねらいとする。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している 			
<p>【授業全体の目標】 韓国についての基本的な理解をしながら、ハングルの読み書き、および簡単な会話を理解し、基本的なコミュニケーションに対応できる。</p>			
<p>【授業における達成課題】 練習問題において、内容理解や60%以上の問題正答ができる。 韓国語の簡単な応答ができる。</p>			
	使用教材	出版社	
	「書いて覚える韓国語ドリル」	ナツメ社	
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度(40%) 出席率(20%) 定期試験得点率(40%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	韓国についての基礎知識	韓国の政治、地理、文化などの一般常識を理解できる。	
2	第1章 ハングルの仕組み	ハングルがどのように誕生したか、どのような構造かを理解できる。「こんにちは」などの挨拶ができる。	
3	第1章 母音	ハングルの母音を理解し、読み書きができる。韓国語で簡単な自己紹介ができる。	
4	第1章 子音	ハングルの子音を理解し、読み書きができる。日常生活における簡単な応答ができる。	

5	第1章 激音	激音について理解し、読み書きができる。練習問題において60%以上の正答ができる。日常生活における簡単な応答ができる。
6	第1章 濃音	濃音について理解し、読み書きができる。練習問題において60%以上の正答ができる。日常生活における簡単な応答ができる。
7	第1章 母音・子音・激音・ 濃音の組合せ	色々な母音・子音・激音・濃音を含む文字を読み、書くことができる。練習問題において60%以上の正答ができる。
8	第1章 合成母音	合成母音を理解し、合成母音を含む単語の読み書きができる。自分の名前をハングルで書ける。
9	第1章 パッチム①	パッチムとは何かを理解し、発音ができる。日常生活における簡単な応答ができる。
10	第1章 パッチム②	パッチムを含む様々な単語を読み、書くことができる。練習問題において60%以上の正答ができる。
11	第1章 発音の規則	有声音化や連音化などの発音の規則について理解し、単語を正しく発音できる。日常生活における様々な応答ができる。
12	第1章 漢数詞	漢数詞を理解し、日常使用する数字を正しく表現できる。練習問題において60%以上の正答ができる。
13	第1章 固有数詞	固有数詞を理解し、漢数詞との使いわけができ、日常使用する数字を正しく表現できる。練習問題において60%以上の正答ができる。
14	第2章 漢字音	韓国語の漢字の発音がわかる。漢字音からできた単語について、ハングルと漢字の対応関係が理解できる。
15	第2章 指示語 期末試験	指示語(こそあど言葉)が理解できる。色々な会話ができる。今学期の学習内容に関する期末試験。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	外国語 I (中国語)	学科名・学年	トラベルビジネス科 1年
		講師名 (実務経験)	菅沼 麗雯 (実務経験無)
科目時間数:	20	コマ	授業の種類:
必修・選択の別:	(必修)・選択	開講時期:	前期・(後期)・集中
【授業の目的・ねらい】			
様々なビジネスの場面における語学の活用を目指し、実践的な中国語能力の習得をねらいとする。			
【ディプロマポリシーとの関連】			
<ol style="list-style-type: none"> ① 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている 2. 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている 3. 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している 			
【授業全体の目標】			
日常のかつ利用頻度の高い中国語単語や会話を理解し、基本的なコミュニケーションに対応できる。 中国語検定HSK1級以上、もしくは同等の中国語能力を身につける。			
【授業における達成課題】			
練習問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。			
		使用教材	出版社
		「中国語検定HSKテキスト」	スプリックス
【事前学習】			
学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。			
【成績評価の方法・基準】			
受講態度 (40%) 出席率 (20%) 定期試験得点率 (40%) により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。			
【備考】			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	目標検定の確認と、対策方法について理解し、学習計画を立てる。	
2	UNIT 1 字形と発音①	学習單元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。	

3	UNIT 1 字形と発音②	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
4	UNIT 2 半母音と二重母音	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
5	UNIT 2 三重母音と鼻母音	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
6	UNIT 3 子音の発音①	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
7	UNIT 3 子音の発音②	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
8	UNIT 4 動詞述語文「是」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
9	UNIT 4 動詞述語文「語順」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
10	UNIT 5 形容詞述語文「很」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
11	UNIT 5 形容詞述語文「太」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
12	UNIT 6 練習問題	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
13	UNIT 7 名詞述語文「年月日」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
14	UNIT 7 名詞述語文「数字と時間」	学習单元において、問題において、練習問題について内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
15	期末試験	学習項目全体に関する期末考査試験。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	観光マネジメント学Ⅰ (国内旅程管理研修)	学科名・学年	トラベルビジネス科1年
		講師名(実務経験)	(株)トップ・スタッフ外部講師
科目時間数:	25 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
【授業の目的・ねらい】 旅行業における旅程管理の仕事の意義を理解し、就業後の活躍を目指す。			
【ディプロマポリシーとの関連】 ① 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている ② 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている ③ 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している			
【授業全体の目標】 旅行業の基本的な決まり事や責任及び旅程管理の重要性を理解し、場面に応じた適切な判断ができる。 添乗準備、各種旅行媒体に合わせた添乗実務、添乗精算を適切に実施することができる。			
【授業における達成課題】 終了テストにおける「関係法令・約款」「国内添乗実務」において60%以上正答できる。 実地研修において、誘導や案内や旅程管理業務で一定の高評価を得ることができる。			
		使用教材	出版社
		国内旅程管理主任者テキスト	日本旅行業協会
【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。			
【成績評価の方法・基準】 受講態度(80%)出席率(20%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。			
【備考】			
コマ	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	実地研修プランニング	実地研修の旅程の計画を立てる。時間管理ができたプランかつ満足度が高い内容を考案することができる。	
2	実地研修プランニング	実地研修の旅程の計画を立てる。時間管理ができたプランかつ満足度が高い内容を考案することができる。	
3	実地研修プランニング	実地研修の旅程の計画を立てる。時間管理ができたプランかつ満足度が高い内容を考案することができる。	

4	実地研修プランニング	実地研修の旅程の計画を立てる。時間管理ができたプランかつ満足度が高い内容を考案することができる。
5	実地研修プランニング	実地研修の旅程の計画を立てる。時間管理ができたプランかつ満足度が高い内容を考案することができる。
6	実地研修準備	実地研修に向けて役割分担をし、必要とされる業務の予測を立て、準備することができる。
7	実地研修準備	実地研修に向けて役割分担をし、必要とされる業務の予測を立て、準備することができる。
8	実地研修準備	実地研修に向けて役割分担をし、必要とされる業務の予測を立て、準備することができる。
9	基礎研修 (関係法令・約款)	旅行業法や旅行業約款等の基本的な決まり事に関する学習。 企画旅行における旅行業者の責任に関する学習。
10	基礎研修 (関係法令・約款)	旅行業法や旅行業約款等の基本的な決まり事に関する学習。 企画旅行における旅行業者の責任に関する学習。 テストにおいて全科目を60%以上の正答ができる。
11	基礎研修 (国内添乗実務)	添乗員の基礎知識、債務、心構え、場面に応じた対応方法に関する学習。
12	基礎研修 (国内添乗実務)	添乗員の基礎知識、債務、心構え、場面に応じた対応方法に関する学習。 修了テストにおいて全科目を60%以上の正答ができる。
13	実地研修	誘導や案内や旅程管理業務で一定の高評価を得ることができる。
14	実地研修	誘導や案内や旅程管理業務で一定の高評価を得ることができる。
15	実地研修	誘導や案内や旅程管理業務で一定の高評価を得ることができる。

授業シラバス

盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	基礎教養 I (PCスキル)	学科名・学年	トラベルビジネス科 1年
		講師名 (実務経験)	工藤 恭人 (実務経験無)
科目時間数:	30	コマ	授業の種類:
必修・選択の別:	(必修)・選択	開講時期:	(前期)・(後期)・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 様々なビジネスの場面において必要となるMicrosoft社ソフトウェアの基礎を理解し、実活用できる。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】 ① 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている 2. 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている 3. 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している</p>			
<p>【授業全体の目標】 ワードプロソフト (Word)、表計算ソフト (Excel)、プレゼンテーションソフト (PowerPoint) を使用し、ビジネス場面に応じた文書や資料データを効率的に作成することができる。</p>			
<p>【授業における達成課題】 学習項目に関する基本操作ができ、プリント実習問題や作成課題を概ね完成することができる。</p>			
	使用教材	出版社	
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度 (40%) 出席率 (20%) 定期試験得点率 (40%) により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	PCの基本操作、ファイル管理、セキュリティを理解する	
2	Word基礎①	文字入力、段落設定をすることができる	

3	Word基礎②	表・画像の挿入をすることができる
4	Word応用①	報告書・案内文の作成をすることができる
5	Word応用②	ビジネス文書の体裁調整をすることができる
6	Word課題	チラシ・案内文の作成課題の提出
7	PowerPoint基礎①	スライド作成、デザイン設定をすることができる
8	PowerPoint基礎②	図形・グラフの挿入をすることができる
9	PowerPoint応用①	アニメーションの設定をすることができる
10	PowerPoint応用②	スライド構成の工夫ができる
11	PowerPoint課題	プレゼン資料作成の提出
12	Excel基礎①	表作成、SUM・AVERAGE関数を理解、使用することができる
13	Excel基礎②	書式設定、セルの操作をすることができる
14	Excel応用①	IF関数、条件付き書式を使うことができる
15	Excel応用②	グラフ作成をすることができる
16	Excel応用③	COUNT、ROUND関数を使うことができる
17	Excel応用④	MAX・MIN関数を使うことができる
18	Excel応用⑤	ピボットテーブルを使い、データを集計・分析することができる
19	Excel応用⑥	統計関数を使い、簡単なデータ分析を行うことができる
20	Excel課題	調査データを集計・分析し、資料としてまとめることができる
21	ICTリテラシー①	クラウド活用、ファイル共有をすることができる
22	ICTリテラシー②	セキュリティ、ショートカットキーを使うことができる
23	応用課題①	WordやExcelを使い、ビジネス資料を個人で作成することができる

24	応用課題②	Excelを使い、調査データを分析しレポートを作成することができる
25	総合課題①	Word・Excel・PowerPointを活用し、総合的な資料を作成することができる
26	総合課題②	総合課題の資料を仕上げ、提出
27	振り返り①	これまでの学習成果をポートフォリオとしてまとめることができる
28	振り返り②	自己評価シートを記入し、学習の振り返りを行うことができる
29	補講・復習①	理解が不十分な内容を補講し、再確認する
30	補講・復習②	最終確認を行い、課題を提出

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	基礎教養Ⅱ (手話)	学科名・学年	トラベルビジネス科 2年
		講師名(実務経験)	我妻信子(実務経験有)
科目時間数:	11 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】</p> <p>社会や仕事におけるコミュニケーション手法である基本的な手話を習得する。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <p>1. 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている</p> <p>2. 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている</p> <p>3. 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している</p>			
<p>【授業全体の目標】</p> <p>手話を用いて、基本的な挨拶や自己紹介、場面を想定した手話表現やコミュニケーションができる。</p>			
<p>【授業における達成課題】</p> <p>各授業単元のテーマに基づき、実際に手話表現できる。</p>			
		使用教材	出版社
		聴さんと学ぼう	全日本ろうあ連盟
<p>【事前学習】</p> <p>学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集しておく</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】</p> <p>定期試験得点率(60%) 受講態度(20%) 出席率(20%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。□</p>			
<p>【備考】</p>			
コマ	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	オリエンテーション及び自己紹介で基本的な手話表現や学習意義を理解する。	
2	お隣さんへのあいさつ	初めて会った人へのあいさつや、質問の手話を学び、実践することができる。ろう者への伝え方には手話や、手話以外の方法があることを学ぶ。	

3	こんな時どうする？ ①	手話が分からなかった時の聞き返し方を学び、実践することができる。
4	聴さんの職場で 聴さんの趣味は？	数字や時間の手話を学び、1日のことを話すことができる。 趣味の手話を学んで、趣味や好きなことを話すことができる。
5	聴さんとおでかけ	場所の手話を学び、行きたいところの話ができるようになる。
6	こんな時どうする？ ②	急病の場面を例に、ろう者が何か困ったときに何ができるか考え、行動することができる。
7	明日、サッカーの試合だね この傘いいね	お天気や目的地への生き方について手話で話すことができる。 ろう者からお店の商品について聞かれた際の手話を学び、表現することができる。
8	聴さんの経験談 台風が来たら	手話での質問の仕方を練習し、ろう者の生活について理解することができる。 災害に関する手話を学び、ろう者と防災について理解することができる。
9	まとめ	自分史を原稿用紙2枚以上書き、手話で伝えられるようになる
10	発表①	自分史を手話で発表できるようになる
11	発表②	自分史を手話で発表できるようになる

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	観光ビジネス概論Ⅱ (海外観光資源)	学科名・学年	トラベルビジネス科 2年
		講師名(実務経験)	山本 茂直(実務経験有)
科目時間数:	40 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	(必修)・選択	開講時期:	(前期)・(後期)・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 海外観光資源に関する理解と深め、取り組むことを目標とする。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <p>① 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている</p> <p>② 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている</p> <p>③ 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している</p>			
<p>【授業全体の目標】 国やエリアにおける観光資源、施設、名産品等について理解し、説明できる。穴埋め問題・選択問題を解くことができる。</p>			
<p>【授業における達成課題】 学習項目に関する説明ができる、かつサブノートの穴埋めや問題演習で一定の正答ができる。</p>			
	使用教材	出版社	
	海外観光資源	JTB総合研究所	
	海外観光地理サブノート(プリント)	JTB総合研究所	
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度(50%)出席率(20%)定期試験得点率(30%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	国別観光資源	アジア地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。	
2	国別観光資源	アジア地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。	

3	国別観光資源	ヨーロッパ地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
4	国別観光資源	ヨーロッパ地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
5	国別観光資源	南北アメリカ地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
6	国別観光資源	南北アメリカ地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
7	国別観光資源	オセアニア地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
8	国別観光資源	アフリカ地域に関する学習。サブノートの穴埋めや問題演習で60%以上の正答ができる。
9	中間考査	1～8の学習項目に関する考査試験
10	カテゴリ別観光資源	都市、国立公園、自然観光資源等に関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で60%以上正答ができる。
11	カテゴリ別観光資源	観光施設や世界遺産、名産品等に関する学習。該当資源や地域を説明できる、かつ問題演習で60%以上正答ができる。
12	問題演習	海外旅行地理検定3級の問題について、50%以上の正答ができる。
13	問題演習	海外旅行地理検定3級の問題について、60%以上の正答ができる。
14	問題演習	海外旅行地理検定3級の問題について、70%以上の正答ができる。
15	期末考査	全体の学習項目に関する考査試験

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	観光ビジネス概論Ⅱ (サービス介助)	学科名・学年	トラベルビジネス科 2年
		講師名(実務経験)	公益財団法人 日本ケアフィット共育機構
科目時間数:	10 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 高齢者や障害者など多様な人が暮らす社会を理解し、年齢や障害の有無に関わらずに誰もが社会参加できるように必要なことをその人、その場にあったやり方を、サービスをする場面において対応できるようにする。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している 			
<p>【授業全体の目標】 サービス介助士の資格取得に向けて、障害の捉え方、高齢社会の理解をする。 円滑なコミュニケーションをしながら、車椅子操作や視覚障害者への接遇を身に付ける。</p>			
<p>【授業における達成課題】 学習項目の関する説明ができる、提出課題の合格基準である60点以上取得。</p>			
		使用教材	出版社
		サービス介助士	公益財団法人日本ケアフィット共育機構
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度(30%) 出席率(20%) 課題提出(20%) 検定試験結果(30%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
コマ	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	事前課題	実技教習前の事前課題をテキストを使用しながら解く。100点満点中60点以上の正答ができる。	

2	事前課題	実技教習前の事前課題をテキストを使用しながら解く。100点満点中60点以上の正答ができる。
3	事前課題	実技教習前の事前課題をテキストを使用しながら解く。100点満点中60点以上の正答ができる。
4	オンライン講座	実技教習、検定試験へ向けて、ホスピタリティマインドを知り、高齢社会の理解をし、説明できる。
5	オンライン講座	実技教習、検定試験へ向けて、ホスピタリティマインドを知り、高齢社会の理解をし、説明できる。
6	オンライン講座	実技教習、検定試験へ向けて、ホスピタリティマインドを知り、高齢社会の理解をし、説明できる。
7	実技教習	車いす利用者への接遇、車いす介助・移乗訓練、聴覚障害者への接遇、視覚障害者への接遇が、スムーズにできる。
8	実技教習	車いす利用者への接遇、車いす介助・移乗訓練、聴覚障害者への接遇、視覚障害者への接遇が、スムーズにできる。
9	実技教習	車いす利用者への接遇、車いす介助・移乗訓練、聴覚障害者への接遇、視覚障害者への接遇が、スムーズにできる。
10	検定試験	合格基準70点以上の正答ができる。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	観光ビジネス概論Ⅱ (PCスキル)	学科名・学年	トラベルビジネス科 2年
		講師名(実務経験)	工藤 恭人(実務経験無)
科目時間数:	30	コマ	授業の種類: 講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 様々なビジネス場面において必要となるMicrosoft社ソフトウェアの基礎を理解、活用し、Excel表計算処理技能認定試験の合格に向けて取り組む。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】 ① 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている ② 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている ③ 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している</p>			
<p>【授業全体の目標】 表計算ソフト(Excel)を使用し、ビジネス場面に応じた文書や資料データを効率的に作成することができる。</p>			
<p>【授業における達成課題】 学習項目に関する操作ができ、かつプリント実習問題や作成課題で一定の正答ができる。</p>			
	使用教材	出版社	
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度(30%)出席率(20%)検定試験結果(50%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	Excelの基本情報、検定対策方法など	
2	Excelの基本	Excelの起動、画面構成、画面の操作、セルの操作ができる。	

3	データの編集	新規ブックの作成、データ入力、数式入力、データの移動とコピー、保存ができる。
4	表の編集	罫線、セルの書式設定、セルの配置、表示形式、列の幅・行の高さの調整、行や列の挿入と削除ができる。
5	ブックの印刷	表示モードの切り替え、ページ設定の変更、印刷の実行、印刷範囲の設定ができる。
6	グラフと図形の作成	グラフの作成、グラフの編集、図形の作成ができる。
7	ブックの利用と管理	ワークシートの管理、ウィンドウの操作ができる。
8	関数	統計関数、数学/三角関数、論理関数、日付関数を利用することができる。
9	データベース機能	リストの作成、並べ替え、データの抽出、テーブル機能を使うことができる。
10	問題演習	Excel表計算処理技能認定試験3級の問題において、40%以上の正答ができる。
11	問題演習	Excel表計算処理技能認定試験3級の問題において、50%以上の正答ができる。
12	問題演習	Excel表計算処理技能認定試験3級の問題において、60%以上の正答ができる。
13	問題演習	Excel表計算処理技能認定試験3級の問題において、70%以上の正答ができる。
14	問題演習	Excel表計算処理技能認定試験3級の問題において、80%以上の正答ができる。
15	期末考査	全体の学習項目に関する考査試験

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	観光マネジメント学Ⅱ (ツアープランニング)	学科名・学年	トラベルビジネス科 2年
		講師名(実務経験)	山本 茂直(実務経験有)
科目時間数:	70 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 様々な旅行商品の造成のポイントやプランナーの仕事の意義を理解し、就業後の活躍を目指す。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している 			
<p>【授業全体の目標】 造成のポイントを理解・活用した集客力と訴求力のある様々な旅行商品を作成することができる。 実践的に一般参加者向けにツアー造成を行い、企業と連携して募集活動や案内準備に取り組むことができる。</p>			
<p>【授業における達成課題】 造成ポイントを意識した旅行商品を企画作成し、発表と説明を行うことができる。 個人またはグループで実践的な旅行商品を作成し、企業へ応募することができる。</p>			
		使用教材	出版社
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】</p>			
<p>【備考】</p>			
コマ	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	ポイントに基づく商品造成(対象)	参加する対象やターゲットを意識した旅行商品造成と発表・説明ができる。	
2	ポイントに基づく商品造成(コンテンツ)①	既存の発想にとらわれず、「体験」「交流」「ツーリズム」等を取り入れた旅行商品造成と発表・説明ができる。	

3	ポイントに基づく商品造成(コンテンツ)②	既存の発想にとらわれず、「体験」「交流」「ツーリズム」等を取り入れた旅行商品造成と発表・説明ができる。
4	ポイントに基づく商品造成(コンテンツ)③	既存の発想にとらわれず、「体験」「交流」「ツーリズム」等を取り入れた旅行商品造成と発表・説明ができる。
5	ポイントに基づく商品造成(コンテンツ)④	既存の発想にとらわれず、「体験」「交流」「ツーリズム」等を取り入れた旅行商品造成と発表・説明ができる。
6	ポイントに基づく商品造成(テーマ性)①	特徴的なテーマを中心とした、統一感ある旅行商品造成と発表・説明ができる。
7	ポイントに基づく商品造成(テーマ性)②	特徴的なテーマを中心とした、統一感ある旅行商品造成と発表・説明ができる。
8	ポイントに基づく商品造成(テーマ性)③	特徴的なテーマを中心とした、統一感ある旅行商品造成と発表・説明ができる。
9	ポイントに基づく商品造成(テーマ性)④	特徴的なテーマを中心とした、統一感ある旅行商品造成と発表・説明ができる。
10	ポイントに基づく商品造成(インバウンド)①	訪日外国人向けの対象・コンテンツ・テーマ性を意識した旅行業品造成と発表・説明ができる。
11	ポイントに基づく商品造成(インバウンド)②	訪日外国人向けの対象・コンテンツ・テーマ性を意識した旅行業品造成と発表・説明ができる。
12	ポイントに基づく商品造成(インバウンド)③	訪日外国人向けの対象・コンテンツ・テーマ性を意識した旅行業品造成と発表・説明ができる。
13	ポイントに基づく商品造成(インバウンド)④	訪日外国人向けの対象・コンテンツ・テーマ性を意識した旅行業品造成と発表・説明ができる。
14	実践的旅行商品造成(マーケティング)①	一般的旅行商品の傾向と分析を行いながら、実践的旅行商品造成の方向性を考えることができる。
15	実践的旅行商品造成(マーケティング)②	一般的旅行商品の傾向と分析を行いながら、実践的旅行商品造成の方向性を考えることができる。
16	実践的旅行商品造成(マーケティング)③	一般的旅行商品の傾向と分析を行いながら、実践的旅行商品造成の方向性を考えることができる。
17	実践的旅行商品造成(マーケティング)④	一般的旅行商品の傾向と分析を行いながら、実践的旅行商品造成の方向性を考えることができる。
18	実践的旅行商品造成①	実践的旅行商品造成を想定して、現地下見や交渉を行いながら、ツアーの組み立てを行うことができる。
19	実践的旅行商品造成②	実践的旅行商品造成を想定して、現地下見や交渉を行いながら、ツアーの組み立てを行うことができる。
20	実践的旅行商品造成③	実践的旅行商品造成を想定して、現地下見や交渉を行いながら、ツアーの組み立てを行うことができる。
21	実践的旅行商品造成④	実践的旅行商品造成を想定して、現地下見や交渉を行いながら、ツアーの組み立てを行うことができる。
22	実践的旅行商品造成⑤	実践的旅行商品造成を想定して、現地下見や交渉を行いながら、ツアーの組み立てを行うことができる。
23	ツアー実践準備①	実践的旅行商品の実践を想定して、募集案内資料作成や当日添乗・案内業務準備等について、計画的に考え行動することができる。

24	ツアー実践準備②	実践的旅行商品の実践を想定して、募集案内資料作成や当日添乗・案内業務準備等について、計画的に考え行動することができる。
25	ツアー実践準備③	実践的旅行商品の実践を想定して、募集案内資料作成や当日添乗・案内業務準備等について、計画的に考え行動することができる。
26	ツアー実践準備④	実践的旅行商品の実践を想定して、募集案内資料作成や当日添乗・案内業務準備等について、計画的に考え行動することができる。
27	ツアー実践準備⑤	実践的旅行商品の実践を想定して、募集案内資料作成や当日添乗・案内業務準備等について、計画的に考え行動することができる。
28	ツアー実践準備⑥	実践的旅行商品の実践を想定して、募集案内資料作成や当日添乗・案内業務準備等について、計画的に考え行動することができる。
29	ツアー実践準備⑦	実践的旅行商品の実践を想定して、募集案内資料作成や当日添乗・案内業務準備等について、計画的に考え行動することができる。
30	ツアー実践準備⑧	実践的旅行商品の実践を想定して、募集案内資料作成や当日添乗・案内業務準備等について、計画的に考え行動することができる。
31	ツアー実践準備⑨	実践的旅行商品の実践を想定して、募集案内資料作成や当日添乗・案内業務準備等について、計画的に考え行動することができる。
32	ツアー実践準備⑩	実践的旅行商品の実践を想定して、募集案内資料作成や当日添乗・案内業務準備等について、計画的に考え行動することができる。
33	ツアー実践①	実践的旅行商品のツアー実践を行い、状況に応じた旅程管理や適切な接客応対等に取り組むことができる。
34	ツアー実践②	実践的旅行商品のツアー実践を行い、状況に応じた旅程管理や適切な接客応対等に取り組むことができる。
35	ツアー実践③	実践的旅行商品のツアー実践を行い、状況に応じた旅程管理や適切な接客応対等に取り組むことができる。
36	ツアー実践④	実践的旅行商品のツアー実践を行い、状況に応じた旅程管理や適切な接客応対等に取り組むことができる。
37	ツアー実践振り返り ①	終了した実践的旅行商品のツアー実践を振り返り、評価点及び課題点の分析と今後の個人・団体行動指針をまとめることができる。
38	ツアー実践振り返り ②	終了した実践的旅行商品のツアー実践を振り返り、評価点及び課題点の分析と今後の個人・団体行動指針をまとめることができる。

授業シラバス

MC L盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	観光マネジメントⅡ (観光分野プロジェクト)	学科名・学年	トラベルビジネス科 2年
		講師名(実務経験)	浦島 政幸(実務経験有)
科目時間数:	50 コマ	授業の種類:	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択 の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】</p> <p>地域のコミュニティづくり、活性化に向け世代間交流を通し、観光分野の観点からまちづくりを考えることを目的とする。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <p>①. 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている</p> <p>②. 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている</p> <p>③. 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している</p>			
<p>【授業全体の目標】</p> <p>体験を通して、さまざまな価値観にふれ実感し考えを深めることができる。</p>			
<p>【授業における達成課題】</p> <p>学生間および地域の人々などと活発にコミュニケーションをとり、多角的な視点で物事を捉えることができる。</p>			
		使用教材	出版社
<p>【事前学習】</p> <p>学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】</p> <p>受講態度(80%)出席率(20%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
週	教育に含むべき 事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	学習全体の把握。スケジュールの確認。	
2	チーム編成	チームを編成しチームワークの基盤を形成することができる。	
3	テーマ決め	テーマを決めるために自身の考えを主張し、他社との調和を図りテーマを検討することができる。	

4	活動企画の検討	プロジェクトに関し、主体的に発言し企画を具体化できる。
5	活動企画案の完成	プロジェクトに関し、主体的に発言し企画を具体化できる。
6	活動実施に向けた準備	活動が順調に実施できるよう自他の役割を明確にし、自身の責任を果たして活動準備ができる。
7	活動	積極的に活動し、活動の安全に留意しつつ十分にコミュニケーションをとることができる。
8	振り返り	活動を振り返り、達成を課題を明確にすることができる。
9	最終報告会に向けた準備	最終報告会のプレゼンテーションに向けて準備ができる、
10	最終報告会	これまでの活動を整理してプレゼンテーションを行い、学びを深めることができる。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	外国語Ⅱ (観光英語)	学科名・学年	トラベルビジネス科 2年
		講師名(実務経験)	小泉 怜美(実務経験有)
科目時間数:	30	コマ	授業の種類:
必修・選択の別:	必修・選択		講義・演習・実習
		開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 観光に関わる仕事や場面における語学の活用を目指し、実践的な英語力の習得をねらいとする。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <ol style="list-style-type: none"> 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している 			
<p>【授業全体の目標】 空港やホテル、観光地において重要度の高い語彙や会話を理解し、より実用的なビジネスに対応できる。 観光英語検定2級合格、もしくは同等の英語能力を身につける。</p>			
<p>【授業における達成課題】 Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。</p>			
		使用教材	出版社
		「ENGLISH FOR TOURISM Intermediate」	三修社
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度(40%)出席率(20%)定期試験得点率(40%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	目標検定の確認と、対策方法について理解し、学習計画を立てる。小テストを通して、現時点での自身の英語力を把握する。	
2	Unit1 Travel Information	場面を想定した学習単元(Unit)において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70%以上の正答ができる。	

3	Unit2 At the Airport	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
4	Unit2 At the Airport	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
5	Unit3 Hotel	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
6	Unit3 Hotel	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
7	Unit4 Dining	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
8	Unit4 Dining	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
9	Unit5 Asking and Giving Directions	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
10	Unit5 Asking and Giving Directions	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
11	Unit6 Buses and Trains	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
12	Unit6 Buses and Trains	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
13	観光英語検定対策	観光英語検定の過去問題や模擬試験を使用し、筆記試験及びリスニング試験でそれぞれ60以上の正答ができる。
14	観光英語検定対策	観光英語検定の過去問題や模擬試験を使用し、筆記試験及びリスニング試験でそれぞれ70以上の正答ができる。
15	前期末考査	学習項目全体に関する期末考査試験。
16	Unit7 Mailing and Money Exchange	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
17	Unit7 Mailing and Money Exchange	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
18	Unit8 Sightseeing	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
19	Unit8 Sightseeing	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
20	Unit9 Sightseeing	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
21	Unit9 Sightseeing	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
22	Unit10 Problems and Coplaints	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。
23	Unit10 Problems and Coplaints	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題に取組み、「TASK」問題において70以上の正答ができる。

24	Unit11 Tour Conductor Duties	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題 に取組み、「TASK」問題において70%以上の正答ができる。
25	Unit11 Tour Conductor Duties	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題 に取組み、「TASK」問題において70%以上の正答ができる。
26	Unit12 Sightsseeing in Japan	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題 に取組み、「TASK」問題において70%以上の正答ができる。
27	Unit12 Sightsseeing in Japan	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Listening及びReading問題 に取組み、「TASK」問題において70%以上の正答ができる。
28	観光英語検定対策	観光英語検定の過去問題や模擬試験を使用し、筆記試験及びリスニング 試験でそれぞれ60%以上の正答ができる。
29	観光英語検定対策	観光英語検定の過去問題や模擬試験を使用し、筆記試験及びリスニング 試験でそれぞれ70%以上の正答ができる。
30	後期末考査	学習項目全体に関する期末考査試験。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	外国語Ⅱ (TOEIC)	学科名・学年	トラベルビジネス科科 2年
		講師名(実務経験)	小泉 怜美(実務経験無)
科目時間数:	50	コマ	授業の種類:
必修・選択の別:	必修・選択		講義・演習・実習
		開講時期:	前期・後期・集中

【授業の目的・ねらい】

様々なビジネスの場面における語学の活用を目指し、実践的な英語力の習得をねらいとする。

【ディプロマポリシーとの関連】

- 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている
- 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている
- 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している

【授業全体の目標】

日常のかつ利用頻度の高い英単語や会話を理解し、基本的なコミュニケーションに対応できる。
TOEIC Bridge130点以上、もしくは同等の英語能力を身につける。

【授業における達成課題】

ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題、TOEIC Bridge形式問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。

	使用教材	出版社
	「TOEICテスト書き込みノート入門編」	学研

【事前学習】

学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。

【成績評価の方法・基準】

受講態度(40%) 出席率(20%) 定期試験得点率(40%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。

【備考】

週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標
1	オリエンテーション	目標検定の確認と、対策方法について理解し、学習計画を立てる。小テストを通して、現時点での自身の英語力を把握する。
2	Part1基本ルール品詞のまとめ	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。

3	Part1基本ルール 単語の役割・カタマリ	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
4	Part1基本ルール 文の種類	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
5	Part1基本ルール 否定文&疑問文	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
6	Part1基本ルール 疑問詞のまとめ	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
7	Part1基本ルール 名詞とは	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
8	Part2文のコアになるもの 名詞①	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
9	Part2文のコアになるもの 名詞②	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
10	Part2文のコアになるもの さまざまな代名詞	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
11	Part2文のコアになるもの 動詞の種類	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
12	Part2文のコアになるもの 自制と態	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
13	Part2文のコアになるもの 自動詞&他動詞	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
14	Part2文のコアになるもの さまざまな動詞	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
15	期末考査	学習項目全体に関する期末考査試験。
16	Part3さまざまな情報 をプラスするもの 形容詞&副詞	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
17	Part3さまざまな情報 をプラスするもの さまざまな形容詞&	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
18	Part3さまざまな情報 をプラスするもの 前置詞&接続詞	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
19	Part3さまざまな情報 をプラスするもの さまざまな前置詞	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
20	Part3さまざまな情報 をプラスするもの 助動詞	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
21	Part3さまざまな情報 をプラスするもの さまざまな助動詞	学習单元において、ドリルでトレーニング・書き取りトレーニング問題において、内容理解や70%以上の穴埋め問題正答ができる。
22	Part4まとめテスト ①	TOEIC形式のまとめテスト問題において、Listening問題及びReading問題でそれぞれ50%以上の正答ができる。
23	Part4まとめテスト ②	TOEIC形式のまとめテスト問題を使用し、Listening問題及びReading問題でそれぞれ70%以上の正答ができる。

24	TOEIC Bridge検定対策	TOEIC Bridge検定の過去問題や模擬試験を使用し、Listeng問題及びReading問題でそれぞれ50%以上の正答ができる。
25	TOEIC Bridge検定対策	TOEIC Bridge検定の過去問題や模擬試験を使用し、Listeng問題及びReading問題でそれぞれ50%以上の正答ができる。
26	TOEIC Bridge検定対策	TOEIC Bridge検定の過去問題や模擬試験を使用し、Listeng問題及びReading問題でそれぞれ60%以上の正答ができる。
27	TOEIC Bridge検定対策	TOEIC Bridge検定の過去問題や模擬試験を使用し、Listeng問題及びReading問題でそれぞれ60%以上の正答ができる。
28	TOEIC Bridge検定対策	TOEIC Bridge検定の過去問題や模擬試験を使用し、Listeng問題及びReading問題でそれぞれ70%以上の正答ができる。
29	TOEIC Bridge検定対策	TOEIC Bridge検定の過去問題や模擬試験を使用し、Listeng問題及びReading問題でそれぞれ70%以上の正答ができる。
30	期末考査	学習項目全体に関する期末考査試験。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	外国語Ⅱ (英語スピーチ)	学科名・学年	トラベルビジネス科 2年
		講師名(実務経験)	晴山 ジェームス (実務経験有)
科目時間数:	30 コマ	授業の種類:	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別:	必修 ・ 選択	開講時期:	前期 ・ 後期 ・ 集中
【授業の目的・ねらい】			
英会話は外国のお客様とのより良いコミュニケーションを得るために必要不可欠な知識であり能力である。その基礎的な英会話の知識・技術を習得する。			
【ディプロマポリシーとの関連】			
① 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている			
② 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている			
③ 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している			
【授業全体の目標】			
国外のお客様にサービスを提供する際に必要なコミュニケーションでツールの一つでもある英会話力を強化する。			
【授業における達成課題】			
部門ごとのシチュエーションに合わせた対応ができるようになる。			
単元ごとのテストで7割以上正答できる。			
	使用教材	出版社	
	Essential Grammar in Use	CAMBRIDGE	
【事前学習】			
学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集をしておく。			
【成績評価の方法・基準】			
受講態度(40%)出席率(20%)定期試験得点率(40%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。			
【備考】			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	グローバル化に対応するため英会話の目的の確認。現状の英会話力の確認を行う。	
2	Lesson1 Present	場面を想定した学習単元(Unit)において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。	

3	Lesson2 Past	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
4	Lesson3 Present Perfect	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
5	Lesson4 Passive	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
6	Lesson5 Verb forms	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
7	Lesson6 Future	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
8		
9	Lesson7 Modals, imperative	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
10		
11	Lesson8 There and it	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
12		
13	Lesson9 Auxiliary verbs	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
14		
15	Lesson10 Questions	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
16		
17	Lesson11 Reported speech	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
18		
19	Lesson12 -ing and to..	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
20		
21	Lesson13 Go, get, do, make and have	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
22		
23	Lesson14 Pronouns and possessives	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
24		
25	Lesson15 A and the	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
26		

27	Lesson16 Determiners and pronouns	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
28		
29	Lesson17 Adjectives and adverbs	場面を想定した学習単元 (Unit) において、Vocabulary・Conversation・Listening・Reading・Writing問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。
30		

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	外国語Ⅱ (韓国語)	学科名・学年	トラベルビジネス科 2年
		講師名(実務経験)	細田 誠司(実務経験無)
科目時間数:	15 コマ	授業の種類:	講義 ・ 演習 ・ 実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
【授業の目的・ねらい】			
様々なビジネスや場面における語学の活用を目指し、実践的な韓国語能力の習得をねらいとする。			
【ディプロマポリシーとの関連】			
<ol style="list-style-type: none"> ① 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている ② 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている ③ 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している 			
【授業全体の目標】			
日常のかつ利用頻度の高いハングル単語や会話を理解し、基本的なコミュニケーションに対応できる。ハングル検定5級程度、もしくは同等の韓国語能力を身につける。			
【授業における達成課題】			
簡単な会話ができる。内容理解や60%以上の問題正答ができる。			
	使用教材	出版社	
	「書いて覚える韓国語ドリル」	ナツメ社	
【事前学習】			
学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。			
【成績評価の方法・基準】			
受講態度(40%)出席率(20%)定期試験得点率(40%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。			
【備考】			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	第2章 フォーマルな言い方	「～です」のフォーマルな文体の文章が作れる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。色々な会話ができる。	
2	第2章 柔らかい言い方	「～です」のやわらかい文体の文章が作れる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。色々な会話ができる。	
3	第2章 助詞①	「～は」「～が」「～を」という助詞を理解し、実際に色々な文章を作れる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。	

4	第2章 助詞②	「～に」「～で」「～から」などの助詞を理解し、実際に色々な文章を作れる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。
5	第2章 助詞の組み合わせ	助詞を組み合わせて文章をつくれる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。色々な会話ができる。
6	第2章 形容詞・動詞の活用 ①	形容詞・動詞の柔らかい「～です」「～ます」の形を作れ、それを用いた文章を作れる。練習問題で60%以上の正答ができる。
7	第2章 形容詞・動詞の活用 ②	形容詞・動詞のフォーマルな「～です・ます」の形を作れ、それを用いた文章を作れる。練習問題で60%以上の正答ができる。
8	第2章 否定文	「～ではありません」の形の否定文を作れ、それを用いた文章を作ることができる。練習問題で60%以上の正答ができる。
9	第2章 尊敬の表現	動詞・形容詞の尊敬の形を作れ、それを用いた文章を作ることができる。練習問題で60%以上の正答ができる。
10	第2章 過去の表現	動詞・形容詞の過去の形を作れ、それを用いた文章を作ることができる。練習問題で60%以上の正答ができる。
11	第3章 希望・好みの表現	「～したいです」「～が好きです」の文章を作り応答ができる。練習問題で60%以上の正答ができる。
12	第3章 疑問詞	様々な疑問詞を理解し、それを用いた応答ができる。練習問題で60%以上の問題正答ができる。日常会話の応答ができる。
13	ハングル検定対策	ハングル検定5級の過去問題や模擬試験を使用し、筆記試験及びリスニング試験でそれぞれ60%以上の正答ができる。
14	ハングル検定対策	ハングル検定5級の過去問題や模擬試験を使用し、筆記試験及びリスニング試験でそれぞれ60%以上の正答ができる。
15	期末考査	学習項目全体に関する期末考査試験。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	外国語Ⅱ (中国語)	学科名・学年	トラベルビジネス科 2年
		講師名 (実務経験)	菅沼 麗雯 (実務経験無)
科目時間数:	20	コマ	授業の種類: 講義・演習・実習
必修・選択の別:	(必修)・選択	開講時期:	(前期)・(後期)・集中
<p>【授業の目的・ねらい】</p> <p>様々なビジネスや場面における語学の活用を目指し、実践的な中国語能力の習得をねらいとする。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <p>① 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている</p> <p>② 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている</p> <p>③ 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している</p>			
<p>【授業全体の目標】</p> <p>日常のかつ利用頻度の高い中国語単語や会話を理解し、基本的なコミュニケーションに対応できる。 中国語検定HSK2級以上、もしくは同等の中国語能力を身につける。</p>			
<p>【授業における達成課題】</p> <p>練習問題において、内容理解や60%以上の穴埋め問題正答ができる。</p>			
		使用教材	出版社
		「中国語検定HSKテキスト」	スプリックス
<p>【事前学習】</p> <p>学習予定事項・テーマを予め確認し、テキストを使用した予習学習をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】</p> <p>受講態度 (40%) 出席率 (20%) 定期試験得点率 (40%) により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	目標検定の確認と、対策方法について理解し、学習計画を立てる。	
2	UNIT 8 数詞と量詞①	学習単位において、練習問題に取り組み、内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。	

3	UNIT 8 数詞と量詞②	学習単元において、練習問題に取り組み、内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
4	UNIT 9 疑問代詞「几」	学習単元において、練習問題に取り組み、内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
5	UNIT 9 疑問代詞「年齢とお金」	学習単元において、練習問題に取り組み、内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
6	UNIT 10 疑問代詞①	学習単元において、練習問題に取り組み、内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
7	UNIT 10 疑問代詞②	学習単元において、練習問題に取り組み、内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
8	UNIT 11 能願動詞「能」 「会」	学習単元において、練習問題に取り組み、内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
9	UNIT 11 能頑動詞「想」	学習単元において、練習問題に取り組み、内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
10	UNIT 12 動詞述語文①	学習単元において、練習問題に取り組み、内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
11	UNIT 12 動詞述語文②	学習単元において、練習問題に取り組み、内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
12	UNIT 13 存在と場所①	学習単元において、練習問題に取り組み、内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
13	UNIT 13 存在と場所②	学習単元において、練習問題に取り組み、内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
14	UNIT 14 「在」の用法	学習単元において、練習問題に取り組み、内容理解や60%以上の穴埋め・選択問題正答ができる。
15	中国語HSK検定対策	中国語HSK検定の過去問題や模擬試験を使用し、筆記試験及びリスニング試験でそれぞれ60%以上の正答ができる。
16	後期末考査	学習項目全体に関する期末考査試験。

授業シラバス

MC L盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	基礎教養Ⅱ (就職研究)	学科名・学年	トラベルビジネス科 2年
		講師名(実務経験)	工藤 恭人(実務経験有)
科目時間数:	30 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
【授業の目的・ねらい】 就職活動の準備や対策を通して、適切な就業観を養いながら、就職等の進路を決定する。			
【ディプロマポリシーとの関連】 ① 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている ② 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている ③ 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している			
【授業全体の目標】 自己分析や企業研究を段階的に行い、応募書類の作成や就職試験で成果を出すことができる。			
【授業における達成課題】 就職活動に必要な履歴書やエントリーシートを計画的に作成することができる。 就職活動で重要な面接試験において、分かりやすく説明や受応えをすることができる。			
	使用教材	出版社	
【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集をしておく。			
【成績評価の方法・基準】 受講態度(70%)出席率(30%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。			
【備考】			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	就職の意義や職業観について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。	
2	自己分析①	自分の行動や考え方の長所・短所について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。	
3	自己分析②	他者から見た自分の期待値と評価について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。	
4	自己分析③	自分の頑張ったところや学び得たことについて、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。	

5	将来ビジョンの組み立て①	アイドマ理論に基づいた人生の振返りについて、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。
6	将来ビジョンの組み立て②	将来ビジョン（夢）の立て方について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。
7	企業研究①	業界の研究や分析手法について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。
8	企業研究②	企業の研究や他者比較について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。
9	企業研究③	自分の学科・保有資格・能力と関連する仕事について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。
10	就職活動計画	就職スケジュールの立て方や企業選択について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。
11	応募書類作成	応募書類の書き方やポイントについて、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。実際に就職活動に必要な履歴書やエントリーシートを計画的に作成することができる。
12	会社説明会やOBOG訪問	会社説明会参加時のポイントやOBOG訪問のポイントについて、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。
13	作文・筆記試験対策	作文試験のポイントや筆記試験の概要及びポイントについて、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。実際の試験問題を収集し、就職試験の対策として取り組むことができる。
14	面接試験対策①	面接試験の分類やポイント及び対策方法について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。実際の面接練習では、分かりやすく説明や受応えをすることができる。
15	面接試験対策②	面接試験の分類やポイント及び対策方法について、情報収集や講義を通して理解し、説明できる。実際の面接練習では、分かりやすく説明や受応えをすることができる。

授業シラバス

MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校

科目名	基礎教養Ⅱ (卒業研究)	学科名・学年	トラベルビジネス科 2年
		講師名(実務経験)	工藤 恭人(実務経験無)
科目時間数:	30 コマ	授業の種類:	講義・演習・実習
必修・選択の別:	必修・選択	開講時期:	前期・後期・集中
<p>【授業の目的・ねらい】 卒業研究の調査・研究・発表等の取組みを通して、学習成果の振返りをを行いながら、就業先でも活躍することができる。</p>			
<p>【ディプロマポリシーとの関連】</p> <p>① 旅行・鉄道・航空業界で安心安全な旅程・運行管理を行うための基礎知識や、社会人基礎力及びコミュニケーション能力を身につけている</p> <p>② 自然・文化・歴史における国内外の観光資源の魅力を理解し、伝えられる素養を身につけている</p> <p>③ 観光や旅行がもたらす影響や効果を得心し、観光の発展に貢献したいという考えを有している</p>			
<p>【授業全体の目標】 設定した卒業研究テーマや分野について、自発的に調査・研究に取組み、最終的には考察や企画提案の成果を効果的に発表することができる。</p>			
<p>【授業における達成課題】 任意の卒業研究テーマを設け、主体的に調べ、レポートへまとめることができる。 任意の卒業研究テーマに基づき、アクションプランを設定しながら、成果発表ができる。</p>			
		使用教材	出版社
<p>【事前学習】 学習予定事項・テーマを予め確認し、情報収集をしておく。</p>			
<p>【成績評価の方法・基準】 受講態度(30%)出席率(30%)レポート(40%)により評価する。また、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>			
<p>【備考】</p>			
週	教育に含むべき事項・テーマ	主な学習内容と到達目標	
1	オリエンテーション	授業の目的について理解し、これまでの学習成果の振返りをを行い、まとめや説明をしながら、卒業研究テーマを設定することができる。	

2	卒業研究分析・調査	任意の卒業研究テーマに基づき、主体的に情報収集や分析・調査を行い、レポートとしてまとめることができる。データ資料や具体例を含め、10000文字以上のレポートを作成することができる。考察や企画提案内容を検討し、レポートのまとめとして完成させることができる。
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12	研究成果発表会準備	任意の卒業研究テーマや作成したレポート内容を元にして、研究背景や目的、経緯や工夫、考察や企画提案紹介等を含めた発表を行う準備に取り組むことができる。制限時間内に分かりやすいプレゼンデータを使用し、効果的に説明・発表ができる。
13		
14		
15	研究成果発表会	任意の卒業研究内容の成果発表会